



まもなく1学期の終業式を迎えます。

記録的な猛暑が続いた夏がやっと過ぎ去り、少しずつ秋の気配が感じられるようになりました。早いもので6日には1学期の終業式を迎えます。この1学期には、各学年で、冒険活動教室、社会体験学習、修学旅行などの大きな行事も行われ、体育祭では全校生徒で盛り上がることができました。生徒の皆さんも様々な行事を通して、たくさんの思い出とともに成長できたのではないのでしょうか。

さて、終業式といえば「通知表」ですね。ぜひ、数字だけにとらわれず、次のステップへの足がかりにしてほしいと思います。通知表に挟まれている「通知表補助資料」を保護者の方も一緒に見ながら、1学期の振り返りをしてみてください。そして、2学期の目標を立ててみましょう。

《通知表の見方》 通知表には、生徒の1学期の様々な学校生活の様子が記されています。

- ・「各教科の学習の記録」は各教科で観点別にA・B・Cで表されており、それをもとに評定が5段階で表されています。判定の材料は、テストの点数だけではありません。毎日の授業での提出物、資料、作品、学習状況等で判定されます。「特別の教科 道徳」「総合的な学習の時間」については、活動や成長の様子が記述されています。
 - ★各教科の3観点の内容は、次のとおりです。
 - 「知識・技能」
学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価するとともに、それらを既有的知識及び技能と関連づけたり活用したりする中で、概念等を理解したり、技能を習得したりしているかどうかを評価します。
 - 「思考・判断・表現」
知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているかどうかを評価します。
 - 「主体的に学習に取り組む態度」
知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身に付けたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意識的な側面を評価します。
 - ・「行動の記録」は、生徒の行動について各項目の趣旨に照らして、「十分に満足できる」ところにのみ○がついています。
 - ・「特別活動の記録」「その他の記録」には、生徒の皆さんの学校生活での様子を記述しています。頑張った係や委員会の活動など、話題にしてみてください。
- ※「学習や生活の所見」は、学校での学習や生活、特別活動、学校行事等で頑張っていること・努力していることなどを記します。今年度は年間一回、学年末にまとめて記載します。(詳細につきましては、三者懇談等で直接お伝えいたします。)

《2学期に向けて目標を持とう》

ここでは2学期に向けて、頑張れそうなポイントをご紹介します。1学期を振り返ってみて、できるところから、目標をもって取り組んでいきましょう。

○授業中集中して話を聞く。○忘れ物をしないように、前日にしっかりと準備する。○提出物に丁寧に取り組む。(ただ終わらせればよいのではなく、内容も充実させる。)○自分の考えを書く活動では、なぜそう考えたかななどを詳しく丁寧に書くよう心掛ける。○授業で学習したことは、自主学習などでしっかりと復習する。○きちんと覚えたか、自分でテストをして確認する。など

通知票で表されることには限界があります。毎日の生活の中で、担任は生徒の皆さんの良い点を褒めてさらに伸ばそうと励まし、つまずきや課題に対してはアドバイスをしながら一緒に成長しようと日々努力しています。ご家庭でもぜひ、お子様の頑張った点を中心に通知票をご覧いただければと思います。そして、次への課題や目標をお子様と一緒に考えていただければありがたいです。

